

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 平成19年3月31日以前に取得したもの
什器備品 …… 旧定額法による減価償却を実施している。
- ② 平成19年4月1日以後に取得したもの
什器備品 …… 定額法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、仮払金、未払金、前払金、前受金及び立替金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は下記に記載するとおりである。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
	円	円	円	円
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

3 担保に供している資産

借入金の担保に該当する資産はありません。

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
	円	円	円
設備造作	0	0	0
什器備品	786,870	751,953	34,917
合 計	786,870	751,953	34,917

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸借対照表上の記載区分
		円	円	円	円	円
補助金		0			0	—
合 計		0	0	0	0	

6 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲

(単位:円)

科 目	前 期 末	当 期 末
現金預金	5,214,991	4,018,574
未収入金	48,579,176	1,220,239
仮払金	300,000	0
前払費用	323,908	79,013
合 計	54,418,075	5,317,826
未払金	27,348,718	1,602,425
預り金	-40,348	-140,295
合 計	27,308,370	1,462,130
現金及び現金同等物の期末残高	27,109,705	3,855,696